

日進市障害者自立支援協議会 専門部会実施報告書

報告者	桂川 斐斗美	市確認欄	
専門部会名	第 1 回	権利擁護部会	
日時	令和 3 年 5 月 18 日（火）13 時 30 分～15 時 30 分		
会場	障害者福祉センター 大会議室		
出席者	部会員 9 名	市職員 3 名	事務局 4 名
	※出席者名簿は、別添のとおり		
傍聴者	有り（ 名：別添名簿のとおり） ・ <input type="checkbox"/> なし		
報告・検討 の内容	① 自立支援協議会について		
	② 部会長・副部会長の選出		
	③ 前回の振り返り		
	④ 障害者虐待防止法勉強会のアンケート結果について		
	⑤ 今年度の取り組み内容について		
	⑥ その他		
主な意見	<p>1 自立支援協議会について 石川センター長より障害者政策委員会・障害者自立支援協議会体制についての説明をいただく。</p> <p>2 部会長・副部会長の選出 部会長は愛歩の興梶さん、副部会長はなかよしえがおの大嶋さんが選出された。</p> <p>3 前回の振り返り ・自立支援協議会の報告について ・障害者虐待防止法勉強会について ・その他（コミュニケーションボードの見直しについて）</p>		

- 4 障害者虐待防止法勉強会のアンケート結果について
前回のアンケート結果の報告。
- 5 今年度の取り組み内容について
- ・避難所開設訓練について
11月頃、東小学校、東中学校で実施予定。
 - ・成年後見制度についての勉強会
権利擁護支援センターの住田さんに講演をお願いする。予定では9/1か10/1の予定で検討。
 - ・障害者虐待防止法について
開催時期は小ホールの都合で2/18か2/25で検討する。対象者を保護者にするか、事業所向けにするかは要検討。事業所向けであれば夕方18時から19時半、20時頃での開催はどうか。開催の仕方としては、講演にするか、ワークショップ形式にするか。今までは職員向けが多かったが市民向けの内容で実施してみるのもいいかもしれない。講師の先生は知的障害者福祉協会の方をお願いしてはどうか。
 - ・障害者差別解消法について
市役所では障害者差別解消法が義務化される前提でパンフレットを作り直す予定。
 - ・コミュニケーションボードの見直しについて
 - ・コミュニケーションボードを必要とする人がボードの存在を知らない可能性もあるため、啓発が必要。
 - ・ステッカーを作り店先に張ってもらう。その際に使い方なども合わせて提示することでよりわかりやすいのではないか。
 - ・コミュニケーションボードとサポートブック一緒に配布するのはどうか。
 - ・コミュニケーションボード啓発のために小中学校の生活の授業などで紹介させてもらう。学校に限らず学童などで実施しても地域の子ども達に知ってもらおうキッカケとなるのではないか。

6 その他

今回確認事項	①	自立支援協議会について
	②	部会長・副部会長の選出
	③	前回の振り返り

	④ 障害者虐待防止法勉強会のアンケート結果について
	⑤ 今年度の取り組み内容について
	⑥ その他

日進市障害者自立支援協議会 専門部会出席者名簿

専門部会名	第 1 回	権利擁護部会
日 時	令和 3 年 5 月 18 日（火）13 時 30 分～15 時 30 分	
会 場	障害者福祉センター 大会議室	

専門部会員	その他参加者
① 富田 悠仁	
② 山田 達己	
③ 興梠 精視	
④ 大嶋 翔太	
⑤ 高木 祥行	
⑥ 眞柄 文子	
⑦ 杉浦 文雄	
⑧ 鈴木 重行（欠）	
⑨ 富岡 亜希子	
⑩ 志水 くに子	

（市職員）

① 野村 圭一	② 佐々木 和哉
③ 長草 梨香	

（事務局）

① 石川 博之	② 福田 有輝
③ 山 歩美（欠）	④ 野々山 勝己
⑤ 桂川 斐斗美	

日進市障害者自立支援協議会 専門部会実施報告書

報告者	野々山 勝己	市確認欄	
専門部会名	第2回	権利擁護部会	
日時	令和3年7月20日（火）13時30分～15時30分		
会場	日進市障害者福祉センター 大会議室		
出席者	部会員8名	市職員3名	事務局5名
	※出席者名簿は、別添のとおり		
傍聴者	有り（名：別添名簿のとおり）		なし
報告・検討 の内容	① 前回の振り返り		
	② 自立支援協議会での部会報告内容について		
	③ 成年後見制度勉強会について		
	④ 避難所開設運営訓練について		
	⑤ 障害者虐待防止の勉強会について		
	⑥ コミュニケーションボードの見直し・周知方法について		
	⑦ 障害者週間・人権週間の取り組み案について		
	⑧ その他		
主な意見	1 前回の振り返り ・ 部会長、副部会長の選出 ・ 障害者虐待防止法勉強会のアンケート結果について ・ 今年度の取り組み内容について		
	2 自立支援協議会での部会報告内容について ・ 障害者差別解消法の周知啓発、災害時支援というテーマで		

隔月（5月休み）5回部会を開催。成年後見制度・虐待防止法の勉強会、障害者差別解消法についての座談会、避難所開設訓練へ参加した。今後も、継続して災害時の要援護者サポートブックの周知、勉強会の開催、人権週間に合わせて障害者差別解消法か障害者虐待をテーマとした講演会の開催を実施予定。

3 成年後見制度勉強会について

○日時：令和3年10月1日（金）13：30～15：30

○会場：市民会館小ホール 定員100名

○対象：家族、支援者、民生委員等

○内容について

- ・昨年度の内容が、少々難しかったのもう少し分かりやすいといいか。
- ・成年後見制度の裾野を広げていくことができるとよいので、そのような目的で実施できるといい。
- ・前回の振り返りで、民生委員も参加してもらえるとよいという話が出たため、参加を促していく。
- ・誰のための制度か、制度を知ってもらうこと、分かりやすく伝えていくことができるとよい。
- ・何回も勉強会を実施しているが、制度が難しいため、繰り返して伝えていくことが必要。
- ・意思決定支援について話をしてもらう。
- ・チラシは、8月中旬に民生委員の会議があるため、その会議に合うように作成。事業所には8月下旬に周知予定。
- ・タイトルについては、7月中に1事業所につき、1つ案をメールにて提出とする。

4 避難所開設運営訓練について

○日程：令和3年11月14日（日）

時間は、午前中を予定か。

○会場：東小学校、東中学校

○内容について

- ・昨年度は、西小学校・西中学校で実施。サポートブックの説明、障害者の避難所での注意点、要援護者への配慮・啓発について説明を実施。

5 障害者虐待防止法の勉強会について

○日程：令和4年2月18日もしくは、25日のいずれか。

○会場：市民会館小ホール（会場は、夜間帯まで取っているため、夜間実施でも対応可能）

○対象：家族・市民向け

○内容について

- ・昨年度は、土曜日午前中で勉強会を実施。しかし、事業所によっては、土曜日に開所している事業所があるため、時間帯について調整が必要。
- ・対象者は、家族向け・市民向けになるか。
- ・講師は、知的障害者協会の方に依頼するか、もしくは愛知県福祉協会から招くことも可能。
- ・テーマは、障害者虐待防止法とは何か、障害者虐待について基礎的な内容をイメージできる内容を検討。
- ・知的障害のある方に対して、年上の方に馴れ馴れしい幼児言葉を使うということも虐待にあたることを知ってもらいたい。まずは、虐待に対する疑問を持ってもらうことが必要。疑問を持ってもらう・気づいてもらえるとよい。
- ・虐待防止には、通報義務がある。どのような状況の時、どこに通報する必要があるのが知ってもらう必要があるのではないかな。
- ・東浦の愛光園での虐待があったのでそれを絡めて話をしてもらおうとよいのではないかな。
- ・家族は、虐待通報はどこに連絡をしたらいいのかわからないこともあり、確認できるとよい。
- ・勉強会について、動画配信することができることで事業所も助かる。

6 コミュニケーションボードの見直し・周知方法について

- ・チラシの説明（眞柄さん作成）→この「指の図」を示してもらうことで「コミュニケーションボードが必要」との合図とする。「赤いL」はステッカーの図案。手話で、別の意味があるといけないため、手話ができる方に確認できるとよい。コミュニケーションボードを設置しているということで店舗にとっては、「福祉の意識が高い」店と認識してもらえるのではないかな。コミュニケーションボード案内動画を作製し周知啓発していくことができるといいのではないかな。
- ・必要な方がコミュニケーションボードを持ち歩くことができると助かるのではないかな。好きなように組み合わせられてもいいのではないかな。
- ・合理的配慮をお店・事業所に啓発していくことにもなる。
- ・コミュニケーションボードをダウンロードできるようにして店舗等に使うてもらえるといいのではないかな。
- ・社協で、福祉実践教室で紹介している。

7 障害者週間・人権週間の取り組み案について

○期間：12月3日～12月13日

○場所：図書館入口スペース、会議室

○市民協働課より、地域福祉課に話があった。展示についてのアイデアがあれば募集。

- ・会議室の利用が可能であるため、参加者が何かすることができるか。
- ・福祉図書の紹介、福祉マークの展示、福祉の動画・DVDを上映など。
- ・コミュニケーションボードの体験会。ボードを利用して、相手の意志を汲み取ってもらう。
- ・事業所で作っている商品を試食してもらう。クイズの景品として商品を渡す。
- ・事業所で作製している商品の紹介、販売会。
- ・身体麻痺の疑似体験、白内障の疑似体験（体験セットあり）
- ・目の不自由な方の疑似体験（目が見えない状態で何かを食べってもらう等、アイマスクをして階段を歩く等普段体験できないことを行う）
- ・福祉協会から動画を無料で視聴できるものがある。
- ・小学生対象として、人権問題の図書の展示。
- ・いじめの問題等。
- ・子どもに他者にされて嫌だったことを書き出してもらう。それをする事で、色々な価値観があることがわかって面白い取り組みとなるのではないか。
- ・映画の上映会（例えば、「こんな夜更けにバナナかよ」）。
- ・障害福祉の歴史をパネルにして紹介。座敷牢の歴史、事件となったことを紹介。
- ・アンケートに答えてもらい、学芸大学学生手作りのキーホルダーのプレゼント。
- ・パラリンピックの開催の年でもあり、競技や階級の紹介。

8 その他

- ・障害者差別解消法が改正。事業所の合理的配慮の義務化された。市としては、差別に対する人材育成や差別の事例収集を予定。
- ・SDGSについて。各課を集めて解消策を検討。差別解消法について、パンフレットを見直し職員意識を変えていくことを検討予定。

今回確認事項

① 前回の振り返り

	② 自立支援協議会での部会報告内容について
	③ 成年後見制度勉強会について
	④ 避難所開設訓練について
	⑤ 障害者虐待防止の勉強会について
	⑥ コミュニケーションボードの見直し・周知方法について
	⑦ 障害者週間・人権週間の取り組み案について
	⑧ その他

日進市障害者自立支援協議会 専門部会出席者名簿

専門部会名	第2回	権利擁護部会
日時	令和3年7月20日(火) 13時30分～15時30分	
会場	日進市障害者福祉センター 大会議室	

専門部会員	その他参加者
① 富田 悠仁	
② 山田 達己(欠)	
③ 興梠 精視	
④ 大嶋 翔太	
⑤ 高木 祥行(欠)	
⑥ 杉浦 文雄	
⑦ 眞柄 文子	
⑧ 鈴木 重行	
⑨ 富岡 亜希子	
⑩ 志水 くに子	

(市職員)

① 野村 圭一	② 長草 梨香
③ 佐々木 和哉	④

(事務局)

① 石川 博之	② 山 歩美
③ 福田 有輝	④ 桂川 斐斗美
⑤ 野々山 勝己	

日進市障害者自立支援協議会 専門部会実施報告書

報告者	野々山 勝己	市確認欄	
専門部会名	第3回	権利擁護部会	
日時	令和3年9月21日（火）13時30分～16時00分		
会場	日進市障害者福祉センター 大会議室 (感染状況からオンライン開催となる)		
出席者	部会員7名	市職員3名	事務局5名
	※出席者名簿は、別添のとおり		
傍聴者	有り（ 名：別添名簿のとおり） ・ <input type="checkbox"/> なし		
報告・検討 の内容	① 前回の振り返り		
	② 成年後見制度勉強会について		
	③ 避難所開設運営訓練について		
	④ 障害者虐待防止の勉強会について		
	⑤ コミュニケーションボードの見直し・周知方法について		
	⑥ SDGs・ESD 事業取組作業部会について		
	⑦ 障害者週間・人権週間の取り組み案について		
主な意見	1 前回の振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援協議会での部会報告内容について ・ 成年後見制度勉強会について ・ 避難所開設運営訓練について ・ 障害者虐待防止の勉強会について ・ コミュニケーションボードの見直し・周知方法について ・ 障害者週間・人権週間の取り組み案について 		

2 成年後見制度勉強会について

○日時：令和3年10月1日（金）13：30～14：30

○形式：オンライン（ZOOM使用） 定員100名

○対象：家族、支援者、民生委員等

○内容について

- ・「ウェビナー」機能を使用して対応（ウェビナーは、参加者の顔は見えない。内容を一方的に流す。質問があれば、Q&Aの機能を利用して対応。
- ・パソコンを利用できない参加者も想定されるため、録画してYouTubeにアップし動画配信予定（URLより、いつでも視聴できるように対応を検討）
- ・アドレスのない方は、取得していただいで対応となるか。
- ・録画は、市・センターで対応していく。
- ・資料は、メールにて送る。
- ・勉強会後は、アンケート実施予定（ホストにデータを送ることができる方法。もしくは、Googleを使ってのアンケート方法あり）勉強会中に、質問があればチャットを利用して対応することも可能だが、基本は勉強会が終了後に質問を打ち込んでもらい対応することになるか。
- ・質問があれば、事前に確認して勉強会時に対応とする。
- ・アンケート内容について（参加者内訳/内容が分かりやすかったか/今後、制度の利用をしたいか/希望する勉強会の内容）

3 避難所開設運営訓練について

○日程：令和3年11月14日（日）

→衆議院議員選挙日と重なった場合には、11月21日（日）に延期予定。

【ワークショップ：10月17日（日）午後2時～4時まで】

○会場：東小学校、東中学校

○内容：サポートブックが作られた経緯を話す予定。

○参加者：自治会等、支援者が中心の参加。

4 障害者虐待防止法の勉強会について

○日程：令和4年2月18日（金）

13：30～15：30（予定）

○講師：田原市障害者総合相談センター
センター長 新井在慶氏

○対象：家族・市民向け

○周知方法：広報にて掲載予定。

○内容

- ・講師より、権利擁護の視点か虐待防止の視点のどちらを重視

する方がよいのか、確認あり。

→虐待防止の視点から権利擁護について考えることができる
いいのではないか。

- ・ 障害者虐待を中心に話をしてもらおうこと、また民生委員の参加もあるため、高齢者虐待にも触れてもらえるといいか。
- ・ 録画、配信許可については今後検討。

5 コミュニケーションボードの見直し・周知方法について

- ・ 「L」の字の図案について。手話としては問題はない。しかし、「L」を掲げる位置によって海外では「負け犬」という意味もあるため、違う意味で解釈される可能性があるのなら利用をさけた方がいい。コミュニケーションの「C」の字を指で形にする方法もある。上手く指で作れないと「トイレ」の意味になってしまう。
- ・ 知立市では、イメージキャラクター使い、コミュニケーションボードを設置しているところもある。
- ・ 「指」だけのもので分かればいいが、全て人に分かることを考えると難しいか。
- ・ コミュニケーションボードを設置していることでお店のアピールになる。
- ・ 日進市には、大学が多いこともあり、大学連携という意味で学生に素案を提供して最終的には形にしてもらおうという方法もある。
- ・ 利用方法としては、コンビニ・商工会に声を掛けていく予定。その他の場所については、当事者に直接意見を聞いていくのもいいか。
- ・ 当事者との関りが無い方・場所・店にも色々な人に知ってもらうことも必要か。
- ・ 案内をダウンロードできるとよいか。配布していない人にもダウンロードできればいつでも利用してもらえる。
- ・ 本会で当事者として吉澤さんに意見を聞くことができる。
- ・ 市のホームページにコミュニケーションボードがあるので、それとリンクさせて周知させていくことができるといいか。
- ・ 知立市は、コンビニ用としてコミュニケーションボードがある（市内に24店舗設置）。
- ・ ボードは、障害者の方が使いやすいものか、もしくは一般の方に周知させていくのか。どちらかに絞って周知していく方が結果としては、近道になっていくと思う。
- ・ より多くの方に周知できればと思う。今あるものを周知していくこと。すぐに決めなくてもいいので、ゴールだけ決めておくのはどうか。

- ・サポートブックも作った後も、なかなか出回ることがなかった。そのためには、知ってもらうことが大切。
 - ・当事者や家族にとってほしい内容や分かりやすいどうか、アンケートをとっていく方法もいいか。
 - ・障害者の方が困った時に使うのか、障害者の方とコミュニケーションを取るために使うのかはっきりすると伝えやすい。
 - ・事業所にはコミュニケーションボードがあるので利用者に周知してもらえるといいか。
 - ・コミュニケーションボードをダウンロードしてもらおう。
 - ・当事者に知らせていくのがいいか。例えば、コミュニケーションボードがあることを手紙等で周知する。
 - ・事業所にはコミュニケーションボードがあるので、利用者に伝えてもらおうといい。
 - ・実際にコミュニケーションボードを手にとってもらい、それぞれの立場で（当事者・事業者）意見をもらう。その後、意見の集約ができるといい。
- 現在あるコミュニケーションボードを使用できるように周知していく。
- コミュニケーションボードについて、意見があれば部会で集約していくこととする。

6 SDGs・ESD 事業取組作業部会について

- ・H27年に作製したパンフレットの改定。差別事例をパンフレットに掲載予定→差別事例を収集している段階。
- ・アンケート実施し意見集約→パンフレットに掲載予定。
- ・H27年 差別解消法ができた時に作ったパンフレット。差別を受けた事例・合理的配慮事例も掲載予定。

7 障害者週間・人権週間の取り組み案について

- 期間：12月4日～12月13日
- 場所：図書館入口スペース、会議室
- 市民協働課より、地域福祉課に話があった。展示についてのアイデアがあれば募集。市民協働課は、LGBTについて展示予定→スペース半部使用して展示予定。

以上

今回確認事項	① 前回の振り返り
	② 成年後見制度勉強会について
	③ 避難所開設運営訓練について
	④ 障害者虐待防止の勉強会について
	⑤ コミュニケーションボードの見直し・周知方法について
	⑥ SDGs・ESD 事業取組作業部会について
	⑦ 障害者週間・人権週間の取り組み案について
	⑧

日進市障害者自立支援協議会 専門部会出席者名簿

専門部会名	第3回	権利擁護部会
日時	令和3年9月21日(火) 13時30分～16時00分	
会場	日進市障害者福祉センター 大会議室	

専門部会員	その他参加者
① 富田 悠仁	
② 山田 達己(欠)	
③ 興梠 精視	
④ 大嶋 翔太	
⑤ 高木 祥行(欠)	
⑥ 杉浦 文雄(欠)	
⑦ 眞柄 文子	
⑧ 鈴木 重行	
⑨ 富岡 亜希子	
⑩ 志水 くに子	

(市職員)

① 野村 圭一	② 長草 梨香
③ 佐々木 和哉	④

(事務局)

① 石川 博之	② 山 歩美
③ 福田 有輝	④ 桂川 斐斗美
⑤ 野々山 勝己	

日進市障害者自立支援協議会 専門部会実施報告書

報告者	桂川 斐斗美	市確認欄	
専門部会名	第 4 回	権利擁護部会	
日時	令和 3 年 11 月 16 日 (火) 13 時 30 分～15 時 30 分		
会場	障害者福祉センター 大会議室		
出席者	部会員 6 名	市職員 3 名	事務局 4 名
	※出席者名簿は、別添のとおり		
傍聴者	有り (名：別添名簿のとおり)		なし
報告・検討 の内容	① 前回の振り返り		
	② 自立支援協議会の報告		
	③ コミュニケーションボードについて		
	④ 成年後見制度勉強会について		
	⑤ 障害者虐待防止の勉強会について		
	⑥ 避難所開設運営訓練の報告		
	⑦ その他		
主な意見	1 前回の振り返り ・ 成年後見制度勉強会について ・ 避難所開設運営訓練について ・ 障害者虐待防止の勉強会について ・ コミュニケーションボードの見直し・周知方法について ・ SDG s ・ ESD 事業取組作業部会について ・ 障害者週間・人権週間の取り組み案について		
	2 自立支援協議会報告について		

- ・11/2（火）に第2回自立支援協議会が開催され、第5期障害福祉計画、第1期障害児福祉計画について話があった。尾張東部圏域の大谷アドバイザーからは虐待防止の取り組みについて、虐待防止委員会の設置が義務化されるため、来年度に向けて準備をしていかないと減算対象になるとの話があった。
- ・災害対策については、障害の有無に関わらず対応を考えていかないといけない。

3 コミュニケーションボードについて

- ・コミュニケーションボードを見直していくにあたり、当事者、事業所としてどういったものがあるといいのか、不要なものなどあれば吉澤さんからご意見をいただきたいため、今回から吉澤さんに参加していただく。
- ・エコバック、箸・スプーン、ポイントカードなどはよく聞かれるため項目として入っているといいのではないか。
- ・一から作成するのではなく、すでにある物を参考にしてはどうか。どこでも通じるものになる方が使いやすい。
- ・今ある物も明治安田が作っている物を参考に作っている。コミュニケーションボードは市独自で作っているか明治安田が作っているかの2パターンしかなく、明治のものは加工してはいけないことになっているため、今あるものに追加したりするなら日進市独自で作ることになる。
- ・知立市のコミュニケーションボードには、たばこや宅配便などの項目もある。
- ・振込用紙などは店員さんに確認ボタンを押してほしいと言われると思うが、何を言われているかわからないため項目としてあるとスムーズだと思う。
- ・全てを反映させることはできないため、障害の有無関係なしに普通でもよく聞かれることを入れていくのはどうか。
- ・レジのカウンターに筆談用紙があるのはどうか。→正式名称が書けないこともあるため、ある程度聞かれることはボードに書いてある方がよい。
- ・ビニール袋や箸などよく聞かれるものは「○×」など簡単に答えられるようにしてはどうか。
- ・必要となる情報を掲載できればいいか。情報が多くなりすぎると、伝えたいことがどこに書いてあるかを探すことが大変になるため、表裏見なくても探せるくらいに項目を絞ってはどうか。
- ・今あるコミュニケーションボードは商品を取るところも想定されているが、基本、買い物をする際は、自分で欲しい商品を選んでレジに行くため、ボードはレジで必要になると思う。商品の選択まで入れると多くなるため、カウンター裏にあるたばこ

などの商品だけでもいいと思う。

- ・カウンター商品は種類が多く伝えづらい。また、車椅子だとストックがあるのかわからなかったり、どこの段を指しているかわからないこともあるため、コンビニの対面販売の商品もマックのように写真+値段があると指さすだけで分かりやすいと思う。→コンビニ側の努力だと思うが、店側に依頼することはできると思う。
- ・コンビニ以外でも買い物をする場面があると思うが、買い物全般で対応していくか、スーパー、薬局など分けて考えていくか。
- ・袋の大きさによって値段が異なるが、どのサイズにするかと聞かれた時や冷たい物や温かい物を一緒に入れていいかと聞かれることもあると思う。
- ・袋の大きさや値段のように、店によって対応が違ってくるものは載せない方がいいのではないかな。
- ・会計時のやり取りで困ることは税金などの振込み（例えば、画面タッチのタイミング）、カードの支払いなど。
- ・会計時だけに絞るなら、項目減らして片面だけにすることもできるのではないかな。→HPにはA4表裏で載せて、渡す時にA3表だけで対応していくのはどうか。
- ・○×を最初に持ってくるのはどうか。いくら、いくつ、何番、大きさ（大・中・小）など何でも使えるようにしてはどうか。
- ・知立市はシンプルで分かりやすいため、知立市のものを参考に日進市独自のものを作ることにする。コンビニ用となっているものを「買い物用」とする。
- ・次回は、買い物用、避難所用の話をしていく。

4 成年後見制度勉強会の振り返り

- ・録画した動画配信については近日中を予定している。
- ・今回の動画は字幕や手話はないため、今後オンラインで開催する場合は手話をお願いするか、字幕を入れていくか検討する。
- ・マイクの切り替え時、音声途切れ音が聞こえない部分がいくつかあった。
- ・財産管理をするため、経済のことをもっと詳しく話さないと踏み切れないと思うが、動画では触れられていなかった。
- ・後見人と利用者との関わりが動画であったが楽しく過ごしている様子であったため、後見人というよりはヘルパーのように見えた。後見人がどういうことをするのかをもう少し踏み込んでリアルな部分があると理解が深まるのではないかな。
- ・住田さんだけではなく、実際に後見人をやっている人の話を入れたりするといい。
- ・アンケートにあった必要な金額など次回以降踏まえた方がいい。

- ・財産管理をしてもらうことになるため親は抵抗があると思う。
 - ・YouTube 配信であるため再生速度を変えられて便利。実際にどうやって解決していくのかということも触れた方がいい。
 - ・失敗する権利という話も出ていたが、失敗しないように後見人がついているのではないかと思う人もいるため、フォローが必要だと思う。
 - ・申し込みがあった人に URL をお伝えするとなっているが、配信の周知先を広げた方がいいのでは。→どのくらいの人に興味を持って見ているか、どんな意見があるかをアンケートを実施することで知りたいため限定的にした。
 - ・チラシが目につれない限り問い合わせは来ないのではないかな。
 - ・動画を見るために一度センターに問い合わせるのは手間になる。
 - ・閲覧数で何人くらい見ていたかは確認できるのではないかな。
 - ・動画配信チラシに動画 URL、アンケート URL 両方載せておく。URL では検索できない人もいるため、検索ワードも付けておいた方がいいのではないかな。
- どなたでも動画を見られるに案内していくこととする。

5 障害者虐待防止の勉強会について

- ・2/18（金）13：30～15：30 開催、家族市民向けで、講師は田原市の新井さん。虐待防止の視点から権利擁護について話をしてもらう。
- ・2月号の広報に掲載するため12月中旬までにチラシと内容載せる。申し込みは2/1～とする。チラシの原案はセンターで作成する。チラシのタイトルは今月末までに部会で候補を上げてもらう。
- ・市民会館小ホールで来れる人は来てもらい、来れない人にはオンラインで対応する。録画は講師の方に確認をしてから行う。
- ・新井先生との打ち合わせは ZOOM で行う。内容として挙げてほしいことがあると打ち合わせに持って行きやすい。
- ・愛知県で起きた障害者虐待については知的障害者福祉協会に問い合わせたが詳しい情報はないとのこと。
- ・虐待の概要、虐待を見た時に通報するという視点を持ってもらうという方向性で話をしてもらう。
- ・要約筆記、手話依頼はセンターで行う。UD トークは表示される文字が小さく見えにくい。

6 避難所開設運営訓練の報告

- ・10/17に東中開催で東小は ZOOM で繋がっていた。部会からは興梠さんからサポートブックの説明をしてもらった。障害、アレルギー、獣医、ジェンダーの分野から話があった。
- ・11/14は地域の人少し参加された。部会では救護班として参加

し、配慮した方がよいことなどをお伝えした。

- ・テントを用意したが、下の部分には 10 cm程の高さがあるため車椅子で入ることは難しそう。音の遮断も難しい。
- ・10月のオンラインでは音声聞こえないなどグダグダしていた。
- ・防災推進委員の高齢化が見られ、指示は入ってこないなど不安があった。
- ・傍観者として参加するつもりが、実際に運営のお手伝いを頼まれるなど部会としての立場がわからなかった。

7 その他

- ・SDG s・ESD 事業取組作業部会については、パンフレットの見直しを行っている。パンフレットのデザインはじゃんぐるじむの岡田さんに依頼している。

- ・障害者差別解消法講演会
- ・法律が改正するにあたり、合理的配慮が義務化される。
- ・商工会に加入しているお店にはチラシを配布済み。
- ・12/1～案内開始する。

- ・障害者週間について
- ・名古屋学芸大学の井垣先生のゼミの学生さんにデザインをお願いした。
- ・エントランスの展示内容は未定。
- ・会議室には利用者さんとブックカバーを作るワークショップを行う。ワークショップの期間は 12/4～12/12。

今回確認事項	①	前回の振り返り
	②	自立支援協議会の報告
	③	コミュニケーションボードについて
	④	成年後見制度勉強会の振り返り
	⑤	障害者虐待防止の勉強会について
	⑥	避難所開設運営訓練の報告
	⑦	その他

日進市障害者自立支援協議会 専門部会出席者名簿

専門部会名	第4回	権利擁護部会
日 時	令和3年11月16日（火）13時30分～15時30分	
会 場	障害者福祉センター 大会議室	

専門部会員	その他参加者
① 富田 悠仁（欠）	吉澤 洵
② 山田 達己	
③ 興梠 精視	
④ 大嶋 翔太	
⑤ 高木 祥行（欠）	
⑥ 眞柄 文子（欠）	
⑦ 杉浦 文雄（欠）	
⑧ 鈴木 重行（欠）	
⑨ 富岡 亜希子	
⑩ 志水 くに子	

（市職員）

① 野村 圭一	② 長草 梨香
③ 佐々木 和哉	④

（事務局）

① 石川 博之	② 福田 有輝（欠）
③ 山 歩美	④ 野々山 勝己
⑤ 桂川 斐斗美	

日進市障害者自立支援協議会 専門部会実施報告書

報告者	桂川 斐斗美	市確認欄	
専門部会名	第 5 回	権利擁護部会	
日時	令和 4 年 1 月 18 日（火）13 時 30 分～15 時 30 分		
会場	障害者福祉センター 大会議室		
出席者	部会員 7 名	市職員 3 名	事務局 5 名
	※出席者名簿は、別添のとおり		
傍聴者	有り（ 名：別添名簿のとおり） ・ <input type="checkbox"/> なし		
報告・検討 の内容	① 前回の振り返り		
	② コミュニケーションボードについて		
	③ 障害者虐待防止の勉強会について		
	④ その他		
主な意見	<p>1 前回の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援協議会の報告 ・ コミュニケーションボードについて ・ 成年後見制度勉強会について ・ 障害者虐待防止の勉強会について ・ その他 <p>2 コミュニケーションボードについて</p> <p>地域福祉課主導で進めていく。3 市（知立市、伊勢市、船橋市）のコミュニケーションボードから追加したい項目について挙げていく。</p> <p><知立市></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 温めますか。 ・ ポイントカード（持っていますか、使いますか、作りますか）の 3 項目をまとめたもの。 ・ 画面をタッチしてください。 		

- ・大きさ（大・中・小）飲み物のサイズや袋のサイズを一緒に示せるといい。
- ・数字（たばこ、いくつ、切手の値段、年齢など）。
- ・お金のアイコン（1万円も追加してはどうか）。
- ・紙に書いてください、は最終手段で必要になる。

<船橋市>

- ・レジ袋は必要ですか。
- ・こちらが欲しいです。

<伊勢市>

- ・要りますか？
- ・支払い方法（現金、電子マネー、クレジットカードでまとめる）。
- ・わかりません。
- ・高い所のものを取って欲しい時などの「助けてください」のアイコンがあるといい。

<その他>

- ・レジ裏にあるものは「欲しいです」の中に入れる。
- ・宅急便やチケットなどはネットのできるため項目として必ず必要ではない。
- ・どのようなホットスナックがあるかを教えてもらうアイコン。
- ・「どこにありますか」など客が聞きたいことはアイコンにしにくいため、あいうえおの表示を作ること指差しで伝えてもらうのはどうか。
- ・金額はレジの表示を見ればわかるのでは。番号などは指で表すこともできるため、アイコンにする必要はあるか。省略するか、追加するとしても裏面にするか。
- ・トイレを貸してください、も裏面にあったほうがよいのでは。
- ・年齢確認のアイコンについて。→年齢を聞かれる店はあるか。今はタッチパネルで押す店が多くなっている。余裕があれば加えてもよいが、ホットスナックなどのアイコンの方が必要性としては高そう。

<配置について>

- ・他市は使用者と支援者に分けて作ってあるが、日進市は？
- 1つのアイコンで2つの意味を持たせられるようにしてはどうか。（ex.温めますか、温めてください）
- ・完成イメージとしては裏表で作成。
- ・○×は3市全てに項目としてあるため表面にしてはどうか。
- ・要りますか、欲しいです、は裏表で一つのアイコンにし、一番上に配置してはどうか。
- ・自分から発信することは少なく、店員から聞かれて答えることが多い。使う頻度が高いものは一番上に置いた方がいい。

- ・知立市のように、よく聞かれるものは表にし、イレギュラーなものは裏面でもよいのでは。
 - ・用紙に余裕があれば、端に余白をもたせることでメモが書けるようにするのはどうか。WBのように消せるようにすると、用紙が不要になるのではないか。
- 次回の部会では配置など確定し、周知方法について検討していく予定。

3 障害者虐待防止の勉強会について

- ・講師 新井先生との事前打ち合わせでは、一般市民向けの勉強会であるため周知が目的となることをお伝えした。また通報のハードルが高いため、まずは相談するという意識を持ってもらえるような講演をお願いした。
- ・障害の方が特別視される傾向にあるため、身近なこととして話をしてもらう。相談をする、地域で支え合うというところに繋げていけるように話をしていただく。
- ・勉強会準備について
13:00 受付（開場） 13:30～15:30 開演
設営は午前中に行う。
- ・まん延防止が出た場合でも、100名までなら入場可。
- ・配置については吉澤さんより、講師と手話は同じ右側の配置の方がよいのではないかというご意見があった。配慮席も右側にする。ループ席は左側に2席くらい確保しておく。
- ・司会は司会台をなしにして、最初の挨拶は舞台下のスタンドマイクで話す。
- ・準備時、市役所に用意してもらうバインダーに資料を挟み椅子の上に置く。
- ・周知は、2月の広報にも掲載予定。
- ・成年後見制度と同様の形式でオンラインで実施する。
- ・アンケートは会場で参加の人と Zoom で参加した人にも実施してもらう。

4 その他

- ・差別解消法のパンフレットを事業所、公共施設に今年度中に周知していく予定。障害者差別解消法講演会（12/21）では、民間事業所の方に多く参加していただきたかったが、割合的には少なかった。次回も民間事業所に来ていただけるよう周知していく。

① 前回の振り返り

今回確認事項	②	コミュニケーションボードについて
	③	障害者虐待防止の勉強会について
	④	その他

日進市障害者自立支援協議会 専門部会出席者名簿

専門部会名	第5回	権利擁護部会
日 時	令和4年1月18日（火）13時30分～15時30分	
会 場	障害者福祉センター 大会議室	

専門部会員	その他参加者
① 富田 悠仁	吉澤 洵
② 山田 達己	
③ 興梠 精視	
④ 大嶋 翔太	
⑤ 高木 祥行	
⑥ 眞柄 文子（欠）	
⑦ 杉浦 文雄（欠）	
⑧ 鈴木 重行	
⑨ 富岡 亜希子（欠）	
⑩ 志水 くに子	

（市職員）

① 野村 圭一	② 長草 梨香
③ 佐々木 和哉	④

（事務局）

① 石川 博之	② 福田 有輝
③ 山 歩美	④ 野々山 勝己
⑤ 桂川 斐斗美	

日進市障害者自立支援協議会 専門部会実施報告書

報告者	桂川 斐斗美	市確認欄	
専門部会名	第 6 回	権利擁護部会	
日時	令和 4 年 3 月 15 日（火）13 時 30 分～15 時 30 分		
会場	障害者福祉センター 大会議室		
出席者	部会員 7 名	市職員 3 名	事務局 4 名
	※出席者名簿は、別添のとおり		
傍聴者	有り（ 名：別添名簿のとおり） ・ <input type="checkbox"/> なし		
報告・検討 の内容	① 前回の振り返り		
	② 障害者虐待防止講演会の振り返り		
	③ コミュニケーションボードについて		
	④ 来年度の権利擁護部会について		
	⑤ その他		
主な意見	1 前回の振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーションボードについて ・ 障害者虐待防止の勉強会について ・ その他 2 障害者虐待防止講演会の振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート結果をもとに振り返りを行う。 ・ 事業所の方はもっと知りたいという人もいたため、対象者を明確に分けて実施した方がいいかもしれない。 ・ 最初は申込者が少なかったため期限を延長した。もっと多くの人に知ってもらえる方法があるといい。 ・ 虐待やいじめを受けたことがある人は興味を持つ内容だと思うが、経験がない人は興味を持たない人もいるためそういう人にも響くような周知の仕方が必要ではないか。 		

- ・権利擁護支援センターで虐待の講演会を実施する時にも支援者の集まりがよくないが、民生委員や市民の集まりはよい。民協や市の広報に載せて周知してはどうか。
- ・アンケート結果を見るに、民生委員や区長が少ない。
- ・今回は民協のスケジュールを把握できていなかったため、個別での郵送となった。
- ・民協の会議は月 1 回開催しているため、スケジュールを意識しながら資料などを準備する必要がある。
- ・直接メールでアプローチをしたら参加いただけた方も多くいたため、事業所などに配布して終わりではなく直接アプローチも必要かと思う。
- ・学校への周知は難しいが、幼保への周知はどうか。保護者に周知ができるといい。
- ・市が見守り協定を結んでいる企業（ヤクルト、新聞社など）にも周知できるといいのでは。
- ・アンケートの中に具体的な意見が知りたいという意見が多かったため、そこを踏まえて次回実施するのはどうか。
- ・支援者であっても偏見を持つ気持ちはあり、虐待をしそうになる時はある。なぜそうになってしまうのかを支援者向けに話していけるとよい。
- ・手話が 4 画面のうちの 1 枠にあったが、講師の資料が映るとその他の画面が小さくなり手話が見づらくなるという意見があった。視聴側で画面の大きさの割合を変えてもらうように事前案内として説明を追加していかないといけないかもしれない。
- ・オンライン参加者からは講師の顔が見れなかったという意見があった。講師が事前に動くとわかっているなら会場全体を映すようにカメラを設置するか。
- ・講演中は資料を見ているため、最初と最後に講師の顔を見れるようにする事前に講師に依頼しておく。

3 コミュニケーションボードについて

- ・コミュニケーションボードのデザインは 3 月中に確定させたい。
- ・ホワイトボードをつけると高額になり、200 枚くらいしか作れないためホワイトボード案は取り入れることが難しそう。予算が余れば店頭に貼るステッカーを作ってはどうか。
- ・ぞうのエスゾウ君というステッカーがあり、それを貼ってある店舗にボードを置かせてもらうのはどうか。新たにステッカーを作ると情報量が多すぎて気付かれないこともあると思う。

- ・アイコンの身分証の所を、免許証 2 枚ではなく 1 枚をマイナンバーカードにしてはどうか。
- ・大きさは A4 片面横、A4 両面縦、A3 両面横、A3 両面縦があるが、どのサイズがいいか。
- A4 片面は店のカウンターからもはみ出なくていいのでは。両面だと項目を見つけることが大変。
- A3 片面横の真ん中を折り曲げて使うのはどうか。余白に書き込むことを想定するなら、折り曲げて 2 重になっていると書きやすいのではないか。
- ・大きさについては、店側に意見を聞いて決めてもよいのでは。
- A3、A4 片面で店舗へ持って行き使用してもらって決める。実際に困っていることも聞けるとよい。3 月中にお渡しできるとよい。
- ・ステッカーを作ることを前提にすると、ボードをレジに常に置いてもらうようにした方がいいのでは。ボードを出してください、ということも言えない人もいると思う。
- ・コミュニケーションボードの使用マニュアルは、定着してきたため中身は少し手直ししても、字体や色などは変えないでほしい。

4 来年度の権利擁護部会について

- ・今年度と同様に奇数月の第 3 火曜日 13 時 30 分～。3 月のみ祝日になるため、日にちをずらして行う。
- ・避難所開設訓練（10 月～11 月）、成年後見制度勉強会（10 月）、虐待防止勉強会（2 月）は引き続き行う。
- ・虐待防止の研修が必須になるため、最初だけ権利擁護部会で行ってもよいのでは。
- ・事業所の研修を兼ねてやれるような虐待の研修をするのはどうか。座学形式かグループ形式で行うでもいい。
- ・事業所同士の交流会を行うとなると土日になる。
- ・虐待防止の市民向け、事業所向けの勉強会ができるといいのでは。障害特性も含めて話ができるとよい。
- ・以前は映画を通して人権について考える上映会を行っていた。
- ・新井先生の講演会動画を DVD のようにして研修時などに見れるようになるといい。
- ・吉澤さんには来年度からも来ていただける範囲でご協力がいただけそう。
- ・次回の部会（5 月）では部会長、副部会長を決める。

5 その他

今回確認事項	①	前回の振り返り
	②	障害者虐待防止講演会の振り返り
	③	コミュニケーションボードについて
	④	来年度の権利擁護部会について
	⑤	その他

日進市障害者自立支援協議会 専門部会出席者名簿

専門部会名	第 6 回	権利擁護部会
日 時	令和 4 年 3 月 15 日（火）13 時 30 分～15 時 30 分	
会 場	障害者福祉センター 大会議室	

専門部会員	その他参加者
① 富田 悠仁	吉澤 洵（欠）
② 山田 達己	
③ 興梠 精視	
④ 大嶋 翔太（欠）	
⑤ 高木 祥行（欠）	
⑥ 眞柄 文子	
⑦ 杉浦 文雄（欠）	
⑧ 鈴木 重行	
⑨ 富岡 亜希子	
⑩ 志水 くに子	

（市職員）

① 野村 圭一	② 長草 梨香
③ 佐々木 和哉	④

（事務局）

① 石川 博之	② 福田 有輝
③ 山 歩美	④ 野々山 勝己
⑤ 桂川 斐斗美	